



校訓
「自立・共生」

脚下照顧

発行責任者
校長 宮城 弘之

スローガン「生徒教師が対話を通して信頼し合い、ともに笑顔と活気に満ちた学校」

“3学期始業式”

生徒の皆さん、保護者の皆様、
明けましておめでとうございます！

1月6日（金）は3学期の始業式が行われ、また生徒の元気な姿が見られ大変ホッとしました。そして、新年を迎え気持ちも新たに「今年も頑張るぞ！」と生徒たちの希望とやる気が伝わってきました。

各学年代表挨拶では、1年の國吉長琉さんは「2学期の反省を生かして“2分前行動”“自主学習”に力を入れたい。」、2年の新里優月菜さんは「3年生になることを意識し、3学期は0学期として一日一日を無駄にしないで過ごしていきたい。」、3年の仲宗根凜空さんは「受験生としての自覚と自信を持って、時間のけじめをつけてタイムマネジメントをしっかりと行い、みんなの仲間であらうと思えるような卒業式を迎えたい。」など、それぞれ力強い3学期の抱負を発表しました。2023年（令和5年）卯年も、生徒の皆さんが“飛躍”できるよう願っています。



“高校入試「面接指導」”

1月10日（火）は、高校入試（推薦入学）を受験する3年生を対象に、面接指導が行われました。

地域ボランティア（学校応援隊はえばる）の方々をお招きして面接指導の充実を図る目的で実施しましたが、面接官の方から「地域の子どもたちがこのようにしっかり受け答えができていて、嬉しく思います。みんな本社に面接したら採用したいです。」「話しているときに目が合わない生徒がいました。目を見て話しができるようになってほしいです。」など、お褒めの言葉やアドバイスをいただきました。

受験生の皆さん、全力で頑張ってください！



“横浜DeNAベイスターズ” “神里和毅選手 来校”

1月16日（月）は、本校出身（22期生）で、プロ野球選手の神里和毅さんが本校を訪れ、生徒たちを激励くださいました。神里選手は、現在、沖縄本島で自主トレを行っており、合間を縫って本校にお越しいただきました。各学級を回って生徒たちへ声を掛けてもらい、また、野球部の皆さんにはサインを書いてもらうなど交流していただきました。

本校希望の星、神里選手の更なる活躍を期待し、みんなで応援しましょう。



～ 協力願い ～

南風原町まちづくり振興課が実施した「幼小中の送迎交通調査」の結果では、本校生徒の61%が「主に徒歩」、30%が「主に自家用車で送迎」、11%が「徒歩と自家用車」とありました。学校周辺での交通渋滞を避けるとともに、子どもたちの安全を最優先に考え、「徒歩登下校」を奨励しております。また、体力向上の一環としても「歩く」ことはとても重要と考えますので、病気等特別の理由を除き、可能な限り歩いて登下校をお願いいたします。